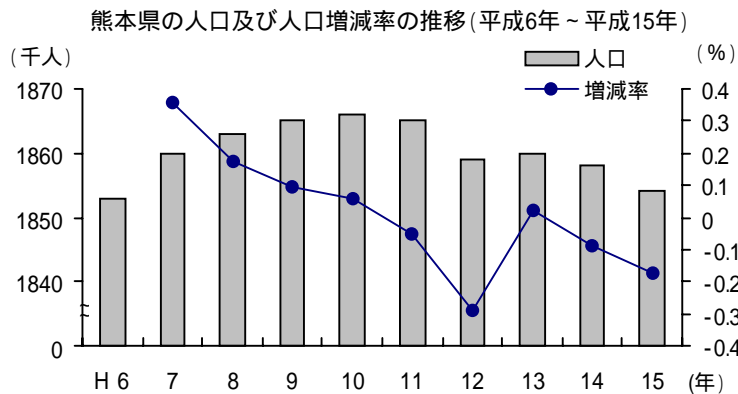


# 結果の概要

総人口	1,854,792 人	前年比	3,278 人減少
男	874,832 人	前年比	2,152 人減少
女	979,960 人	前年比	1,126 人減少
世帯数	668,485 世帯	前年比	6,409 世帯増加

## 1 熊本県の人口 - 転出超過により減少

平成 15 年 10 月 1 日現在の人口は、1,854,792 人で、主に転出超過により、前年に比べ、3,278 人減少した（0.18%）。過去 10 年間をみると、平成 10 年までは増加していたが、近年は減少傾向にある。

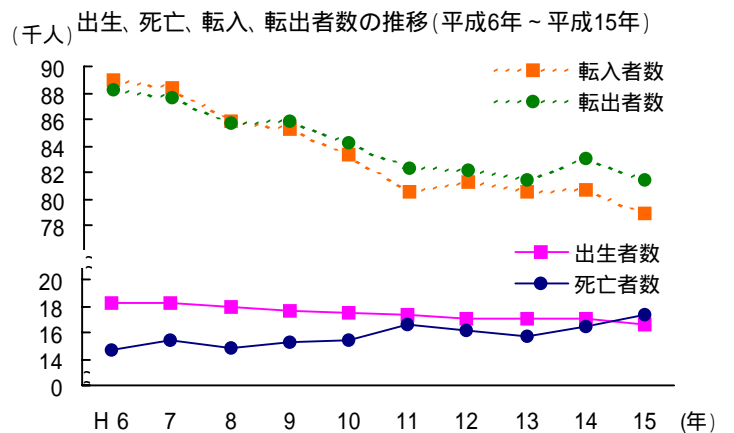


年次	人口	増減率
H 6	1,853,184	
7	1,859,793	0.36
8	1,862,989	0.17
9	1,864,712	0.09
10	1,865,773	0.06
11	1,864,808	0.05
12	1,859,344	0.29
13	1,859,752	0.02
14	1,858,070	0.09
15	1,854,792	0.18

## 2 人口動態 - 初めて死亡者数が生産者数を上回る

平成 14 年 10 月～平成 15 年 9 月の自然動態は 806 人であった。内訳は、出生者 16,566 人、死亡者 17,372 人で、調査以来初めて死亡者数が出生者数を上回った。

社会動態は転入者 78,932 人、転出者 81,404 人で、2,472 人の転出超過である。過去 10 年間をみると、平成 8 年までは転入超過であったが、平成 9 年からは転出超過が続いている。



## 3 市町村別人口 - 熊本市近郊で増加

最も多いのは熊本市の 670,003 人（県全体に占める割合 36.1%）で、次いで八代市 104,728 人（同 5.6%）、荒尾市 56,780 人（同 3.1%）である。

人口増減数は、前年に比べ増加したのは熊本市（1,557 人増）、菊陽町（635 人増）、西合志町（429 人増）など 18 市町村で、1 村が増減なしで、他 71 市町村が減少した。

人口増減率は、最も増加率が高いのは菊陽町（2.2%）、次いで宮原町（1.8%）、西合志町（1.5%）で、熊本市近郊市町村での増加が目立っている。一方、最も減少率が高いのは姫戸町（3.5%）、次いで新和町（2.8%）、産山村（2.4%）である。

人口増減数及び増減率の上位5市町村 (平成14年10月～平成15年9月)

順位	人口(人)		人口増減数(人)				人口増減率(%)			
			増加		減少		増加	減少		
1	熊本市	670,003	熊本市	1,557	八代市	731	菊陽町	2.2	姫戸町	3.5
2	八代市	104,728	菊陽町	635	水俣市	391	宮原町	1.8	新和町	2.8
3	荒尾市	56,780	西合志町	429	牛深市	321	西合志町	1.5	産山村	2.4
4	玉名市	45,377	大津町	219	鏡町	250	西原村	1.0	龍ヶ岳町	2.3
5	本渡市	40,889	益城町	211	矢部町	233	大津町	0.8	河浦町	2.3

#### 4 年齢別人口 - 県民 4.4 人に 1 人が 65 歳以上

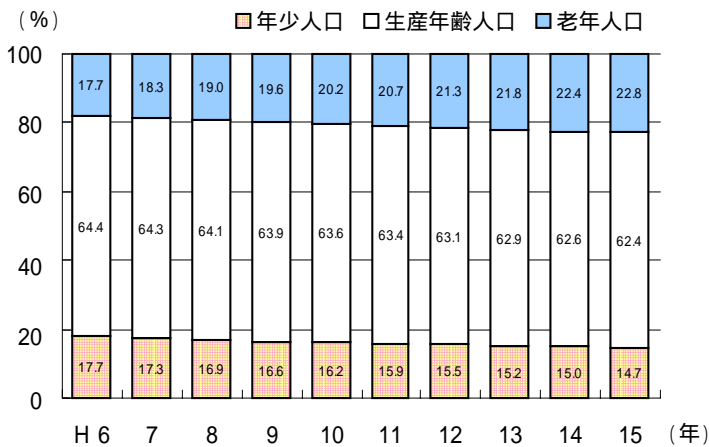
年少人口 (0～14歳)	273,343 人	(県全体に占める割合 14.7%)
生産年齢人口 (15～64歳)	1,157,999 人	(県全体に占める割合 62.4%)
老年人口 (65歳以上)	423,450 人	(県全体に占める割合 22.8%)

年少人口は 273,343 人で前年より 5,057 人の減少、生産年齢人口は 1,157,999 人で 5,343 人の減少、老年人口は 423,450 人で 7,122 人の増加となった。

県全体に占める割合は、前年に比べ、年少人口は 0.2 ポイント低下、生産年齢人口は 0.2 ポイント低下、老年人口は 0.4 ポイント上昇し、老年人口の増加が顕著である。

老年人口の県全体に占める割合は 22.8% で、熊本県民 4.4 人に 1 人が 65 歳以上となった。

年齢3区分別人口及び割合の推移 (平成6年～平成15年)



年次	年齢3区分別人口(人)		
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
H 6	328,928	1,193,016	328,884
7	321,462	1,196,479	340,924
8	315,297	1,194,473	353,219
9	308,871	1,190,992	364,849
10	302,765	1,186,318	376,690
11	295,943	1,182,569	386,296
12	288,654	1,173,790	396,020
13	283,490	1,170,122	406,140
14	278,400	1,163,342	416,328
15	273,343	1,157,999	423,450

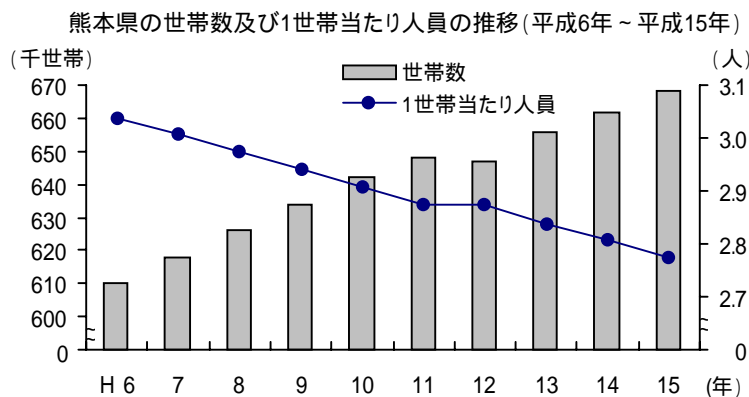
H7、12(国勢調査)は年齢不詳を除く

#### 5 世帯 - 1 世帯当たり人員は年々減少

平成 15 年 10 月 1 日現在の世帯数は、668,485 世帯で、前年に比べ、6,409 世帯増加した (1.0%)。

1 世帯当たりの人員は 2.77 人で、前年に比べ、0.04 人減少した。1 世帯当たりの人員は、単身世帯の増加、核家族化等により年々減少している。

市町村別に 1 世帯当たりの人員をみると、最も多いのは横島町 3.92 人で、最も少ないのは長陽村 2.39 人で、その差は 1.52 人である。



年次	世帯数	1世帯当たり人員
H 6	610,182	3.04
7	618,211	3.01
8	626,287	2.97
9	634,390	2.94
10	641,983	2.91
11	648,438	2.88
12	647,216	2.87
13	655,633	2.84
14	662,076	2.81
15	668,485	2.77

1世帯当たり人員の上位5市町村

順位	1世帯当たり人員	
	多い	少ない
1	横島町 3.92	長陽村 2.39
2	天水町 3.72	天草町 2.42
3	旭志村 3.59	熊本市 2.47
4	竜北町 3.56	牛深市 2.48
5	菊鹿町 3.56	水俣市 2.57